

平成二十九年五月一日提出
質問第一七八号

「報道の自由度ランキング」で日本の順位が七十二位と低迷していることに関する質問主意書

提出者 宮崎 岳志

「報道の自由度ランキング」で日本の順位が七十二位と低迷していることに関する質問主意書

NHKなど各報道機関が四月二十七日に報道したところによると、国際的なジャーナリストの団体「国境なき記者団」は、世界各国にどれだけ報道の自由があるかを分析した報告書を発表した。報道によると、日本は去年と同じ七十二位でG7（主要先進七カ国）では最低であり、特定秘密保護法などが懸念材料とされ、平成二十二年に比べて順位を六十一も落としている。

- 一 政府は日本の順位が七十二位と低迷していることについて、どのように受け止めているか。
- 二 政府は日本の順位が低迷していることについて、どのようなことが原因だと考えているか。
- 三 日本の順位を向上させるには、政府による積極的な情報公開や、政治・行政による報道への介入の抑制が必要と考えているが、政府は日本の「報道の自由」を向上させるためどのような取り組みを考えているか。

右質問する。